

**コロナ給付金寄付プロジェクト、
1億円寄付金の助成先の個人、企業・団体が決定**
～ 新型コロナウイルス感染症の最前線に対応する医療・福祉機関、
文化・芸術・スポーツに関わる個人・団体や経営困難に追い込まれた中小企業など助成先となる
計51の個人・企業・団体を公表 ～

コロナ給付金寄付実行委員会、公益財団法人パブリックリソース財団（所在地：東京都中央区、代表理事長：久住 剛、以下「パブリックリソース」）、ヤフー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川邊 健太郎、以下「ヤフー」）、日本最大級のふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」を運営する株式会社トラストバンク（本社：東京都目黒区、代表取締役：川村 憲一、以下「トラストバンク」）は本日6月25日、「コロナ給付金寄付プロジェクト」を通じて集まった1億円の寄付金の助成先となる計51の個人・企業・団体を公表しましたので、お知らせします。

「コロナ給付金寄付プロジェクト」は5月8日、新型コロナウイルス感染拡大における経済対策として一律給付される現金10万円（特別定額給付金）を、資金的支援を必要としている産業に寄付できるプロジェクトとして、212名の発起人から構成されるコロナ給付金寄付実行委員会、公益財団法人パブリックリソース財団、ヤフー株式会社、株式会社トラストバンクにより発足。資金的支援を必要としている個人や企業などを支援したいと考えている方が、安心して寄付できる環境を提供するため、①「医療」、②「福祉・教育・子ども」、③「文化・芸術・スポーツ」、④「経営困難に追い込まれた中小企業」などのテーマ別に寄付ができる寄付サイトを開設しました。6月4日、同プロジェクトへの寄付が1億円に到達し、このたび渋谷健司氏などによる審査の結果、助成先となる個人・企業・団体が決定しました。（助成先の詳細は別紙をご参照ください）

助成先となる個人・企業・団体については、パブリックリソースが4分野毎に基金を立ち上げ、資金支援を必要とする個人、任意団体、非営利法人、医療機関、中小企業（個人事業主を含む）を公募で募り、各テーマに精通した専門家・有識者が審査委員となり、寄付先となる個人や団体・企業等を公平・中立かつ適正に選考しました。第1回助成の公募期間は、2020年5月18日（月）～5月25日（月）で、助成金振り込みは6月19日（金）以降から順次開始しています。

助成先個人・企業・団体からのコメントは以下の通りです。

【国立大学法人東京医科歯科大学医学部附属病院】（東京都文京区）：医療分野助成基金で支援
「当病院は東京都の新型コロナ感染症患者受け入れに際して、他の医療機関では受け入れが困難な重症患者を重点的に受け入れ、東京都の感染症対策と医療体制を支えています。今回の助成金は、引き続き当院での感染症患者治療に使わせていただき、東京都の医療崩壊を防ぐことに役立てます。」

【認定特定非営利活動法人D×P】（大阪府大阪市）：福祉・教育・子ども分野助成基金で支援
「今回のコロナの影響で「何もやる気が出ない」「アルバイトの収入が減った」「食べるものに困っている」など、明日の生活に不安を抱える10代の声が数多く寄せられました。10万円給付のご寄付により、オンライン相談や、支援金等の緊急支援をより多くの子どもたちに届け、セーフティーネットをつくることができます。誠にありがとうございます。」

【公益財団法人山本能楽堂】（大阪府大阪市）：文化・芸術・スポーツ分野助成基金で支援
「この助成金は、能楽堂内のオンライン配信環境を整えることに利用させていただきます。そして、一般芸術家に国登録有形文化財の能楽堂をオンライン配信の場として無料開放し、歴史と伝統ある場を新しい芸術創造の場としてご活用いただくことで、演じる方と鑑賞する方の双方に新しい舞台芸術の魅力を楽しんで頂ければと思います。今回のご寄付にのせていただいた皆様の思いを、しっかりと繋いでいきたいと思っております。」

【Cafe Chocolate】（東京都八王子市）：経営困難に追い込まれた中小企業助成基金にて支援
「当店は、誰でも集える街の多世代コミュニティカフェです。通常営業と並行して、これまでも地域サロンや子ども食堂、無料塾などを実施しています。自粛要請に伴い、現在は通常営業ができず、経営が困難な状況です。しかし、地域の集いの場でもあるみんなの場所を守りたいと思っております。この助成金を活用させていただき、少しでも早く、またみなさんが集える場の再開を目指して行きたいです。」

審査委員 渋谷健司 氏（医師 WHO事務局長上級顧問、英国キングス・カレッジ・ロンドン教授）のコメント

「日本は1～2月は現場の地道な努力によって時間稼ぎをすることができましたが、十分な検査体制が敷かれず、捕捉できない市中感染や院内感染、そして、帰国者からの感染が広がっていました。3月半ばにはすでに指数関数的な増大に入っており、3月24日のオリンピック延長直後の外出自粛要請や緊急事態宣言で、日本はまさに、ぎりぎりのタイミングで感染爆発を逃れました。対応のタイミングがずれていれば、日本も大きな被害を受けた可能性があったことを肝に銘じるべきでしょう。」

その中でも、医師会の医療緊急宣言や医療現場の危機的な状況は皆さんも目にしたことでしょう。度重なる院内感染で医療機能停止のニュースもありました。北は北海道苫小牧から南は沖縄八重山まで地方の最前線でも、そして、都内の基幹病院と言えども、防護服などが圧倒的に不足する中で、感染リスクに晒されながら、必死に命を救おうとしてきた医療者の姿が見えてきます。

今回の助成は、なるべく通常の公的支援では対応されない案件にできるだけ支援をしよう、という点を考慮し選考を行いました。日本は当初恐れられていた感染爆発をかわらうじて免れ、大きな流行はいったん収まりつつあります。しかし、新型コロナへの対応は、野球に例えればまだ1回の裏が終わったくらいで、おそらくかなりの長期戦になります。今秋以降は、第2波の可能性も高まっています。感染爆発が起きれば、危機的な状況であった医療現場がさらに崩壊の危機に瀕します。今こそ、次に備えて、この助成が有効に使われることを願います。そして、この助成が今後も継続できるように、関係者の皆様のご支援をよろしく願います。」

本プロジェクトの第二回公募は2020年7月1日（水）より開始予定です。第一回と同じく①「医療」、②「福祉・教育・子ども」、③「文化・芸術・スポーツ」、④「経営困難に追い込まれた中小企業」の4分野に対して、助成金支援を行ってまいります。

公募情報サイト（7月1日より公開）：<https://www.info.public.or.jp/corona-kifu>

コロナ給付金寄付実行委員会は今後も、新型コロナウイルスにより甚大な影響を受けている方々を中期的に支援するために、本寄付プラットフォームを通じて、寄付金だけでなく、困っている人達を支援したいという寄付者の思いも届けることで支援の輪を広げてまいります。

<プロジェクトの概要>

- プロジェクト名： コロナ給付金寄付プロジェクト
- 開始日： 2020年5月8日（金）
- 寄付の方法： ヤフーもしくはふるさとチョイスの専用サイトから寄付をしたいテーマ（産業）を選んで、クレジットカードにて寄付。
- 寄付金額： 「100円～」可能。但し、寄付金受領証明書を希望される場合は「3,000円～」
- ※ヤフーの専用サイトはTポイントを通じて「1ポイント～」寄付が可能
- プロジェクトサイト：
▽コロナ給付金 緊急支援寄付実行委員会サイト：<https://corona-kifu.jp>
- 寄付サイト：
▽Yahoo!ネット募金：<https://donation.yahoo.co.jp/promo/covid19/index.html>
▽コロナ給付金プラットフォーム produced by TRUSTBANK：<https://www.furusato-tax.jp/covid19/>
- 寄付先を選定する審査員：（順不同）
 - ・片山正夫： 公益財団法人セゾン文化財団理事長
 - ・南壮一郎： ビジショナル株式会社代表取締役社長
 - ・工藤啓： 認定特定非営利活動法人育て上げネット理事長／金沢工業大学客員教授
 - ・今村久美： 認定非営利活動法人カタリバ代表理事／中央教育審議会委員

- ・ 國井修： 医師 グローバルファンド（世界エイズ・結核・マラリア対策基金）戦略・投資・効果局長
- ・ 渋谷健司： 医師 WHO事務局長上級顧問、英国キングス・カレッジ・ロンドン教授
- ・ 藻谷浩介： 株式会社日本総合研究所調査部主席研究員／株式会社日本政策投資銀行地域企画部特別顧問
- ・ 藤沢烈： 一般社団法人RCF代表理事／NPO法人新公益連盟理事・事務局長
- ・ 鶴尾雅隆： 特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会代表理事

■ 発起人一覧：<https://corona-kifu.jp/#>

■ 対象テーマ：

- ① 医療分野： 新型コロナウイルス感染症患者の治療に取り組む医療機関に対するマスク・ガウンなどの防御用品、人工呼吸器などの医療器具、治療に取り組む人件費等
- ② 福祉・教育・子ども分野： 介護施設、障害者施設、学校、保育所、学童保育、学習支援団体、DV防止団体、生活困窮者支援団体等に対する新型コロナウイルス感染症予防対策、または、感染症の予防策の影響により困難に直面する人を助ける事業、または、将来の事業再開に向けて進める準備活動等
- ③ 文化・芸術・スポーツ分野： 感染症拡大防止のために中止・閉鎖に追い込まれた芸術、文化、スポーツ活動の担い手、施設、事業者（ライブハウスや演芸場、スポーツジムを含む）に対するオンラインでのパフォーマンスの実施などの現在の代替的活動の支援、将来の事業再開に向けて進める準備活動等
- ④ 経営困難に追い込まれた中小企業分野： 感染症拡大防止のために営業自粛・休業に追い込まれた、飲食店、宿泊施設等の中小企業に対する当該中小企業における、女性、若もの、障害者の雇用継続、将来の事業再開に向けて進める雇用継続の準備活動等

コロナ給付金寄付プロジェクトについて

5月8日、パブリックリソース、ヤフー、トラストバンク、そして専門家有志発起人によって発足。医療・介護従事者や子育て家庭、またアーティストや中小企業などを支援するための寄付サイトを開設。寄付サイトは、ヤフーとトラストバンクがそれぞれ開設し、パブリックリソース財団の協力のもと運営。

公益財団法人パブリックリソース財団 (<http://www.public.or.jp/>)

2000年に非営利のシンクタンク、NPO法人パブリックリソースセンターとして発足し、NPO など非営利事業体のマネジメント強化、SRI（社会的責任投資）にかかる企業の社会性評価やCSRの推進支援、そしてオンライン寄付をはじめとする寄付推進事業などを展開。2013年1月、これらの成果と蓄積を踏まえ、「誰かの力になりたい」という人びとの志を寄付で実現するために、個人や企業の資金力を社会的事業への投資につなぐ寄付推進の専門組織「公益財団法人パブリックリソース財団」として新たにスタート。「意志ある寄付で社会を変える」ことをミッションに、テーマ基金、オリジナル基金、遺贈など様々な寄付の方法を提供し、人生を豊かにする寄付、未来を切り拓く寄付の仕組みづくりに取り組む。また、NPO向けの研修やコンサルティング、社会的事業体の寄付適格性評価、助成事業の成果評価など、寄付による助成が最大の効果を生むための支援を行っている。

ヤフー株式会社 (<http://www.yahoo.co.jp/>)

Zホールディングス株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689）の子会社であるヤフー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川邊健太郎）は、1996年4月1日にサービスを開始したYahoo! JAPANをはじめ、eコマース、検索、ニュースなど100以上のサービスを提供し、約8,000万人が利用する日本最大級のインターネットサービスプロバイダー。新型コロナウイルス感染症への支援として、同感染症にまつわる情報（<https://hazard.yahoo.co.jp/article/20200207>）や支援策のまとめ（<https://kurashi.yahoo.co.jp/supports/covid19/>）、各種分析データの提供（<https://ds.yahoo.co.jp/>）などの取り組みを行っている。

株式会社トラストバンク (<https://www.trustbank.co.jp/>)

2012年4月設立。2012年9月、ふるさと納税総合サイト『ふるさとチョイス』（<https://www.furusato-tax.jp/>）を開設。同サイトは、約2億の月間PV数（2019年12月）、契約自治体約1,560自治体超（2020年5月）、お礼の品登録数26万点超（2020年5月）を有する国内最大のふるさと納税総合サイトに成長。2013年9月、ふるさと納税の制度を活用したプロジェクト型課題解決支援「ガバメントクラウドファンディング®」をスタート。

2014年9月には災害時にふるさと納税の寄付金を被災地に届ける「ふるさとチョイス災害支援」の仕組みを立ち上げ、全国の自治体に無償でプラットフォームを提供。新型コロナウイルスに伴う支援プロジェクトを実施中 (https://www.furusato-tax.jp/feature/a/corona-virus_support_index)。

<本件に関するお問い合わせ>

コロナ給付金寄付実行委員会 PR担当：若林

Tel：080-5651-1975 E-mail：wakabayashi@spp.tokyo

ヤフー株式会社 広報室：鈴木、奥村

Tel：070-3327-6011（鈴木）、070-3327-8474（奥村）

E-mail：ycompany-pr@mail.yahoo.co.jp

株式会社トラストバンク 広報担当：宗形、田中、斎藤、飯田

Tel：03-5489-3933 E-mail：mc@trustbank.co.jp

公益財団法人パブリックリソース財団 広報担当：渡辺

Tel：03-5540-6256 E-mail：corona-kifu.kvufu@public.or.jp

<別紙>

助成先の個人・企業・団体の概要

(1) 医療分野：採択件数8件、助成総額34,069,667円

所在地	申請団体名	申請金額	申請事業名
千葉県 浦安市	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	¥5,000,000	ダイヤモンドプリンセス号での発生当初から指定感染症医療機関として入院患者を受け入れ、ECMO（体外式膜型人工肺）や人工呼吸器管理等を実施してきた。第2、3波に対応し、新型コロナ重症患者治療や重症な救急患者を受け入れていくため、N95マスク、アイソレーションガウン・プラスチックエプロン、等の個人防護具の確保を行う。
岡山県 岡山市	公益財団法人操風会 岡山旭東病院	¥4,984,000	地域医療支援病院として、帰国者・接触者外来を設置し、PCR検査を実施している。助成金はそのためのテントやクリーンパーティション、熱発者管理システムなどの機材や防御用品の購入にあてられる。
大阪府 八尾市	八尾市立病院	¥5,000,000	救急医療現場においては、すべての発熱患者を新型コロナ感染の可能性を考慮し対応せざるを得ず、治療に伴うスタッフの肉体的、心理的負担は深刻。申請事業では、①軽症発熱患者のPCR検査体制、②救急搬送患者のトリアージ体制を確立し、発熱患者を円滑に振り分け、一般医療機関での診療を可能とすることで、発熱患者の受診抑制を防ぐ。
宮城県 仙台市	認定特定非営利活動法人ハートフル福祉募金	¥4,400,000	同団体は、難病患者、福祉施設・障がい者スポーツなどを支援。筋ジストロフィー患者などの在宅難病児者や在宅肢体不自由児者は、新型コロナに罹患した場合のリスクが甚大であるが、ヘルパーなど外部との接触による援助が必要不可欠である。申請事業では、利用者と介護・看護者の両者が安心して継続的な看護や介護サービスを受けられるよう医療用マスクと国産フェイスシールド配布する。
東京都 文京区	国立大学法人 東京医科歯科大学医学部附属病院	¥5,000,000	同院では、感染症患者の受入可能病床を90床確保し、特に、他の医療機関では受け入れるための体制整備を早急を実施し、現在は、第2波に向けた体制整備を行っている。特定機能病院の責務として安全かつ高度な医療を持続的に提供するために、コロナ対応の機材を拡充し院内全体の人的資源を集約化することで、院内の感染防止を徹底する体制を構築する。

沖縄県 石垣市	沖縄県立八重山病院	¥2,778,530	同院は八重山圏域唯一の感染症指定病院であり、当該圏域内で発生した新型コロナウイルス患者を受け入れている。申請事業では、必要な機器・備品を購入し、感染症病床の受入体制を整備する。在来島民だけでなく、県外海外からの観光客への対応も踏まえ、可能な限り多くの患者への対応を可能にするため、本事業を実施する。
------------	-----------	------------	---

他、2件を採択（東京都北区、北海道苫小牧市）

（2）福祉・教育・子ども分野：採択件数10件、助成総額16,051,200円

所在地	申請団体名	申請金額	申請事業名
宮城県 仙台市	特定非営利活動法人ワンファミリー仙台	¥1,657,000	DV被害者等、住まいの確保に支援が必要な方々に、特別定額給付金の受給に必要な住所を設定できる住宅を用意するとともに、それぞれの自立に向けた支援を推進する。
埼玉県 さいたま市	認定特定非営利活動法人女性のスペース結	¥1,443,500	臨時休校や外出自粛により家族関係に亀裂が生じることが多くDV・虐待等の発生リスクが高まっている。子どもへの学習支援や食事支援、保護者の相談支援により親子の居場所を作るとともに、孤立・DV・虐待を防ぐ。
千葉県 船橋市	特定非営利活動法人ウィーズ	¥1,800,000	ひとり親家庭をはじめとした家庭環境に悩む子どもに対して、LINE相談事業を実施。新型コロナによる親の給与減少や虐待、生活への不安等、個別に支援し解決につなぐ。
大阪府 堺市	認定特定非営利活動法人ふーどばんくOSAKA	¥2,000,000	大阪府内にて新型コロナの影響で収入の減った若者や外国にルーツのある人・中高年単身者等に対して、食品の支給を行う。また、個別相談を実施し、専門機関につなぐ他、就労支援も実施する。
宮城県 仙台市	宮城学院女子大学リエゾン・アクション・センター	¥330,000	新型コロナの影響で経済状況が急変した宮城県内の大学生や留学生に対して、地域でフードバンク事業を行っている団体と連携し、食材を配布する。
東京都 新宿区	認定特定非営利活動法人3keys	¥1,964,000	新型コロナによる生活スタイルの変化は、ストレス増加や不登校の懸念、親の経済的不安等、子どもたちに様々な影響を与えている。SNSや同法人の運営する10代向け支援情報ポータルサイトを活用し、支援情報の提供と相談先への接続を行う。

東京都 台東区	特定非営利活動法人国際子ども権利センター（通称：シーライツ）	¥1,000,000	休校や外出自粛により、養育者（親や祖父母、里親等）による虐待発生や再発防止を目指し、アンガーマネジメント（怒りとの向き合い方）講座をオンラインで実施するとともに、個別相談や他団体への紹介も実施する。
東京都 江東区	公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン	¥2,000,000	新型コロナに伴う休校や家庭の経済格差拡大によって、子どもの教育格差が拡大している。学校外教育で利用できるスタディクーポンを提供し、塾や習い事を辞めることのないよう支援するほか、オンライン相談に応じる。
大阪府 大阪市	認定特定非営利活動法人D×P	¥2,000,000	新型コロナにより経済的困難や障害等の様々な不安を抱え孤立した10代に対して、オンライン相談を実施。人とつなげる、就職につなげる、公的補助制度を紹介する他、支援金による緊急支援も実施する。
愛知県 名古屋市	一般社団法人草の根ささえあいプロジェクト	¥1,856,700	コロナ禍では、これまで福祉領域の相談に縁遠かった人たちが困難に陥る可能性が高い（外国人や学生、自営業者、若年家族等）。実績とネットワークを駆使し、制度に縛られない相談窓口を開設。「だれにも相談できない」相談者を生まないよう包括的・スピーディーに支援する。

（3）文化・芸術・スポーツ分野
 企業、団体：採択件数4件、助成総額7,162,000円

所在地	申請団体名	申請金額	申請事業名
神奈川県 横浜市	合同会社白A	¥2,000,000	「日本にエンターテインメントの集積地を作ろう！」をスローガンにエンターテインメント公演等行う同社。申請事業「全日本新体操オンライン演技会ONE」では、学生による男子新体操の演技をハイクオリティな技術を駆使しオンライン生配信。新体操業界の救済の他、新しいエンタメ発信の場の創出に努める。
奈良県 高市郡	株式会社魂源堂	¥2,000,000	和太鼓集団「倭-YAMATO」の運営・公演作成を担う同社。申請事業では、「明日香音魂祭（野外ライブ&和太鼓体験ワークショップ等）」を10月に実施するとともに、オンライン配信を全世界に行う。

東京都 中央区	一般社団法人ダイアログ・ ジャパン・ソサエティ	¥2,000,000	同法人の代表的プログラム「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」は、視覚障害者の案内により暗闇の中で、視覚以外の様々な感覚や同じチームの参加者との「対話」を楽しみつつ、心と体を整えることができる。申請事業では、同プログラムをオンラインで提供し、想像力・創造力を他者との関係性の中で働かせる機会をつくり、コロナ禍においても地域や社会で温かな心の触れ合いが保たれるためのきっかけを提供する。
大阪府 大阪市	公益財団法人山本能楽堂	¥1,162,000	国登録有形文化財である山本能楽堂を、オンライン配信の会場として芸術文化関係者に公募の上で無料開放するため、環境整備を行う。歴史と伝統ある能楽堂を新しい芸術創造の場として活用してもらい、文化芸術に携わる方の活動を応援するとともに、鑑賞する方にも新しい舞台芸術の魅力を楽しんで頂く機会を提供する。

個人：採択件数10件、助成総額3,000,000円

所在地	申請者名	申請金額	職業
東京都板橋区	前川健生	¥300,000	テノール歌手・遊音楽企画代表
東京都豊島区	大石将弘	¥300,000	俳優（演劇）
東京都立川市	舘亜里沙	¥300,000	演出家
東京都練馬区	大池容子	¥300,000	劇作家・演出家
京都府京都市	井濶昌樹	¥300,000	作曲家
東京都三鷹市	神戸光徳	¥300,000	演奏家
京都府京都市	髭だるマン	¥300,000	演劇
東京都練馬区	山本 裕	¥300,000	振付家、ダンサー
東京都世田谷区	yui kochi	¥300,000	作曲家/ピアニスト

東京都国立市	大園康司	¥300,000	振付家・ダンサー・舞台音響家
--------	------	----------	----------------

(4) 中小企業分野

中小企業：採択件数9社、助成総額8,673,800円

所在地	申請団体名	業種	申請金額
大阪府大阪市	竹内商事株式会社	各種商品卸売業	¥1,000,000
宮城県亘理郡	株式会社WATALIS	織物・衣服・身の回り品小売業	¥1,000,000
東京都渋谷区	株式会社ミライLABO	教育、学習支援業（認可外保育園）	¥1,000,000
東京都新宿区	株式会社A Ma-no	飲食店	¥993,800
千葉県千葉市	株式会社ダイヤサービス	サービス業（ドローン事業）	¥1,000,000
埼玉県さいたま市	藍建築工房株式会社	サービス業（建築リフォーム、古民家カフェ等）	¥1,000,000
東京都台東区	株式会社グローバル・デイリー	広告業	¥1,000,000
大阪府大阪市	有限会社ウィメンズセンター大阪	サービス業（女性の悩み相談等）	¥1,000,000
愛知県名古屋市	田園社会イニシアティブ株式会社	教育、学習支援業（ESD事業）	¥680,000

個人事業主：採択件数10件、総助成額3,000,000円

所在地	個人事業主名	業種	申請金額
長野県北佐久郡	お肴ダイニング樹楽	飲食店	¥300,000
青森県西津軽郡	藤原航太針灸院	医療業	¥300,000
北海道旭川市	H.m paint	職別工事業（塗装業）	¥300,000

福島県郡山市	久保田彩乃	サービス業（司会業）	¥300,000
東京都板橋区	太陽の恵み指圧治療院	医療業	¥300,000
愛知県豊田市	エスコーラ ネクター	学校教育	¥300,000
東京都大田区	スターズ	技術サービス業	¥300,000
新潟県妙高市	結びの宿 田端屋	宿泊業	¥300,000
東京都八王子市	Cafe Chocolate（カフェショコラテ）	飲食店	¥300,000
宮城県柴田郡	ナルミ・キッチン	飲食店	¥300,000